

2015年4月26日 津幡町議選 (定数2名減・16名)

町民の声を政治に生かす窓口

塩谷道子を ^{みたび} 三度 町議会へ

ぜひお力をお貸し下さい



安倍暴走政治ストップ

安倍内閣がすすめている集団的自衛権、消費税の大増税、原発の再稼働、沖縄の新基地建設などに対し、どれも国民の5割、6割が反対しています。ところが、安倍政権は、国民の批判に耳を傾けるといふ姿勢がまったくありません。

実は、津幡町議会も同じです。この間、消費税増税中止を求める請願には、塩谷道子議員と他1名だけが賛成、原発ゼロを求める請願には塩谷議員他2名だけが賛成、TPP交渉参加反対の請願には塩谷道子議員だけが賛成する状況です。国・県いなるの町議会を変え、安倍暴走政治ストップへ力をあわせましょう。

暴走政治から町民を守る防波堤にムダ削り、くらし応援の町政へ

ガソリンをはじめ円安による物価上昇と消費税増税が私たちの家計を直撃しています。政府の統計では、消費税増税後の4〜6月期は家計消費が19%も落ち込んでいます。働く人の実質賃金が13ヶ月連続でマイナスになっていることが最大の問題です。津幡町には、町民の暮らし応援の財源があります。税金の使い方を変え、税金の使い方を議員の提案を、みなさん後押ししてください。

これはムダ使いではありませんか！

「農業公園」に17年間で20億円も!?

「農業公園」は3期に分けて工事し、17年後に完成予定とのこと。採算はとれるのでしょうか??

「町には森林公園があるのだから、そこをもっと活用する方法を考えたいほうが良い」との声がいっぱいです。

「農業公園につぎ込む税金の使い道を変えれば

くらし・福祉良くする財源に!

住宅リフォーム助成制度の復活

町独自に30人学級

子どもの医療費窓口完全無料化(月1,000円なしに)

国保税・介護保険料の引き下げ

政府交渉で塩谷道子議員は、雇用促進住宅の存続・活用や就学援助の基準を切り下げないよう特に要望しました。



子どもたちに安心の未来を

◇30人学級実現

津幡町の5つの小学校に30人以上の学級があります。せめて小学校1・2年生は30人以下学級にしましょう。

◇原発の再稼働ストップ・廃炉へ

志賀原発で福島のような事故が引き起こされれば、津幡町にも大きな被害が及びます。原子炉直下や周辺に活断層の存在も指摘されており、廃炉にすべきです。そして、能登半島を自然エネルギーの先進地にしましょう。

